東交大同窓会会報

第 29 号

編集責任者 西形伸次 東京交通短期大学同窓会

平成十七年三月

八

雪深い会津地方と鉄道への期待

同窓会長 川島 一郎

ットを見かけ、昔の職のポスターやパンフレーを体験・会津冬の陣」がある。まるのは、一○○五年ふりがで「二○○五年ふりがでがある。」

駅に到着した.無人の駅前は静かな夕暮れ切標識等を見ながら、約一時間で会津柳津平行する只見線の半分を雪で埋もれた踏不で更に山間の会津柳津へ向かう.国道と出知の駅長と立ち話をして、マイクロバ

雪の高台に格調高くそびえる「福満虚空蔵

であり千二百年の歴史を刻み

蔵

にお参りした.

版画

る姿を随所に見ながら町まで下り、

いる C えない線路の向こう側には、町役場の方がの屋根から長いツララが下がり、轍さえ見 プレートが淋しそうに見えた、無人ホーム で、 た表情で、一日六往復ほどの列車を待って 作 るのが印象的であった. った五体の雪だるまがユーモアあふれ 除雪した雪 11 蒸気機関車のスマート \mathcal{O} 山 の向こうに 展 な煙突と 示され



の混浴が多く、雪に囲まれた露天風呂も素な温泉であった.山間でもあり湯船ひとつった中の湯さんも源泉を二箇所持ち豊富 の奥さんとお嫁さん手作りの各種山菜料晴らしい。町長さん差し入れの秘酒や、宿 湯量は豊富であった.私たちのお世話にな を載せ、どの家も丸い屋根に見え、 三〇分,素人では危険な雪道を進み, は違う山奥の素晴らしい料理を堪能した. の屋根はこれ以上高くできないほどの 翌日は幸いに晴天、屋根の雪下ろしをす 更に奥地にある秘湯・西 t マメ焼き, 馬刺しなど他の温泉地 山 温泉まで車 狭い道 民家

見入った.町営の観光センターで土産 津 民芸品や書道などの作品展も見学し暖かたてのお餅や十割そばを味わって、町民の んじゅう早食い競争などを見ながら, 鎌倉風景を切り取った版画に感動 営美術館に寄り、 \mathcal{O} 冬まつり会場に移動して、 冬」 元 の方々との 0 連 作で世界的 ソフトな会話も楽しん 柔らかいタッチで会津 有 名な斉藤 名物あわま を買 つき して 清

らしく守っている婦人にも感動して、「赤 鉄道へ大きな期待を寄せていることを聞 刻にしている,雪深い沿線の町々も住 校が只見線 理をしている婦人とも話し、沿線の高等学 会津柳津駅の清掃・ホームの雪かきなど管 こ」発祥の地、 車した 化に期待が大きいことに感動し, 会津 伝と、JRとの連携による地域と町 雪の 柳 中でも定時に運転される鉄道を誇 津 る、雪深い沿線の町々も住人ものダイヤに合わせた始終業時 町 没場 雪の会津柳津駅を定時に 0 職 員 の熱意ある街 無人の の街の

姿を見なが ることを活かして、 会津の各町や施設では、雪に埋も ブレット交換をする駅長と運転士 つりなど地 元気な冬を演出し活性化している。 36, 鉄道 域の 冬祭り・ の大きな信頼 特性を観光の目 雪国まつり・ 感, れ て \mathcal{O} 玉 過 11

とも七年間に一度は、

施

設

設備,

務等の

総合的教育活

状 運

研究,

組織

改正により、すべての短期大学は少なくさて、本題についてですが、学校教育法

の大きさ,山間の町が 光に育成し都会からお客さまを送る鉄道 \mathcal{O} 期待など、改めて多くのことを学んだ ジェイアー が 0 鉄 町の伝統 東日本都市開発 道 に 期 待 ある冬祭りを観 L 7 1 ること 勤務)

第三者評価について

学長 阿部 敏彦



事と存じます. ご健勝にてお過ごしのおかれましては,益々同窓会会員の皆様に

くれているようです. 早いもので、昨年の夏の校舎リフォームから一年が過ぎました. その後も、パソコンルーム、学生執行おり、校舎内全体も以前から比べると汚部、集会室、部室等の教育環境の整備に取部、集会室、部室等の教育環境の整備に取るしているようです. 早いもので、昨年の

りました という評 況 に 0 11 価 7 を受け 適 格 る義務が生じる事にな 不 適 格 (保留: を含む

平面書書が置ぎ、こま、義別月平面ながるべく準備に入らなければなりません.充たしているという「適格」の判定を受け評価)において、短期大学としての水準に評価をでも、認証評価機関の評価(第三者

ます.ターネットの利用等広く社会に公表され領域評価について,刊行物への掲載,イン部価結果が確定した後,機関別評価及び

短期大学評価基準の内容として

○当該短期大学の特色等

○教育の内容,教育の実施体制○建学の精神,理念,教育目的,教育目標

○教育目標の達成度と教育の効果

○管理運営,財務
○学生支援,研究,社会活

動

〇改革,改善,将来計画の策定,

よう求められております.
項目、評価の観点など明確に点検努力する等が評価領域でありまして、さらに評価

ていきたいと考えております.短大として評価を受けるべき,準備を進めする必要があります.平成二〇年度には,目も多々ありますので,早急に見直し整備本学では,適格の判定を受けられない項

短大の近況について

学長補佐 松岡



おかれた ご清祥のことと大慶に ましては、 の皆様 益 Þ

務担当として短大の近況に さて、 つい 本年度も, て簡単 教

ご報告させていただきます. 新 • 退任教員について

ゼミご担当の市川悦子先生と海外旅 に今後のご健康とご多幸,そして益々のご 両先生方のご尽力に感謝を申し上げると共 本学の教育に携わってこられた方々であり になりました.両先生とも,長年に渡り, 論ご担当の勝岡只先生がご退任されること **:躍を心よりお祈り申し上げます.** 本年度をもって観光地理, 観光地 **於行実務** 理 研 究

のご経験を生かして、データベースの管 仕事に従事されてきました。本学では、 О (賢治さんが赴任されました・絹山さん) 新任の職員として、絹山重夫さん、 化の推進などのお仕事を中心に勤 会社で生産管理・総務 部内のシステム化の

弘樹 7 験を生かされて活躍されることを期待 とも,短大においても,長年培われたご経 担当として、勤務されております. おります.

二,学校行事につい 7

ンパスの各行事を行いました.てボウリング大会),七月にオ 四月に入学式・オリエンテーション・学外 卒業式を予定しております. して乗車し,成田の航空博物館を見学), 車両を貸切り,両国駅の臨時ホームを利用 九月に東交祭,十月に交通見学会(JR レクリエーション(ハタスポーツプラザに 十二月にゼミナール大会を実施し、 本年度の学校行事に関 七月にオー l しては, 後期には, プンキャ 前期には 三月に \mathcal{O}

三、時間割について

座である特別教養講座への同窓会会員の 例年、ご案内いたしておりますが、公開講 率の向上などを主眼点としております.又、 共に、セメスター制度の導入による学習能 引き続きカリキュラムの統廃合を行うと た.今年度のカリキュラムに関しましては、 座(案)の 様のご参加をお待ち 平成十七年度の時間割(案)・特別教養 日程が別表のように決まりまし いたしております.

> に感謝すると共に 井仁三先生の長年に渡る短大へのご貢 にご逝去なさい な ŋ ŧ したが、 ました前同窓会会長の 心よりご冥福をお祈 年十二 月十六 献臼日 n

年勤務され,本年度から,主に進路指導の 関係の会社で企画等のお仕事を中心に長

お二人

ており

)ます.

桑原賢治さん

光

就 職

就 職 進 (路) 室 佐 藤 勝



当させていただいて四 年目となりました.今年 がお過ごしでしょうか. 早いもので、進路を担 (の皆

度は, 指導活動を実施して参りました. 桑原賢二さんを迎え, 就職担当として、 新たな気持ちで進路 昨年四月、新たに

おいては、自動改札機の導入、ワンマン運学の学生が第一志望としている鉄道業界に ますが、 あり、したがって、本年も、ほぼ昨年並の横ばい傾向は本年も相変わらずの状況 見え始めようとしております. 行の実施など 相変わらず、 たが 一方では景気回復の明るい兆しが 社会情勢は混沌としており 省力化の推進による採用数 本年 ほぼ昨り しかし、 本

用 状況に推移いたし

業人としての自覚や心構えなどについて、 ております卒業生に、どうか、社会人、企 ただき,入社を心待ちにしております.入 ております. お願い申し上げます. でございます.どうぞ, 強いご指導ご鞭撻をいただけましたら幸 社会人として羽ばたこうと決意し その甲斐とご縁があって内定をい 就職をいたします卒業生は、 入社する一身で受験勉強 社会に飛び出そうとし 今年も九十余名の卒業 今後ともよろし

者へ求人がシフトしつつある中、の求人が抑制され、契約社員やパ (一月三十一日現在) 沢沢は、 さて、 への内定が二十七名 揮して奮闘 7 の内定者を送り出すことができました 八十八名 常に厳しい状況にありました. 昨今の求人情勢は、昨年にも増し 学生が本来以上の力を、十二分に 前述のような不況の最中に (昨年十九名)と昨年とほぼ してくれた結果、 契約社員やパ (昨年同数), 鉄道・観光 就職内定] 正社員 におきま 1 一般 - 労働

仙 京地下鉄二名をはじめ, 本八名(支社別数·東京五名,横浜二名、 (道企業等の各社別にみますと、 JR西日本一名(金沢支社) 首都圈新都市鉄 J R 東

> 江ノ島電鉄一名,富山地方線メンテナンス東海一名, りました. 急トラベル一名など、 通 道 高((つくば 協力会)七名, エクスプレ 富山地方鉄道一名, 多方面への内定とな 京成電鉄 ス 遠州鉄道一 東京都 名, 新幹 小田 交

をいただくことができました. 1 \mathcal{O} また, 編入学を決めております. ビス・警備等, また、四名 鉄道業以外の企業への就職者もサ (昨年七名) が四年制大学 多岐にわたる分野 へ内定

意識の高揚をしっかり図ってゆき,一般教本来の就職セミナーとともに就職試験準備,昨年の半期科目から通年科目へ変更され,昨年からスタートしました基礎ゼミは, リー ます・ 養の基礎固めをしてゆきたいと思っており まえて、本学の就職セミナー には始まっている時代です. 一年次の採用試験自体も,定期試験就職活動・試験も年々早まってお 時期に適応した体制をとっております. でも、 その事実を エント の時 'n, 踏 期 現

お 今後とも, 願い申し上げます. 皆様からのご助言、 さらなる就職率アップのため ご協力を, 心より

今号も、 箴言です。

試 便 'n

生 部 長 沼 田 憲 治



昨年の 関 早速ですが 係のご報 年も せ

会報で

四倍には及ばないものの、過去四年間で最倍率は一、二五倍と平成十二年度の一、四願者は一五一名(前年から三十五名増)、 この好結果の原因は、短大校舎のリフォー 度)の最終結果をお知らせいたします. たものと思われます. など、さまざまな要因が重なって功を奏し さに天国と地獄のごとき感がありました. 高を記録しました.文字通りの「全入」 (不 せんでしたので、 合格者がゼロ)だった前年からすると,ま 資料請求促進の強化, 教室のAV設備の充実, 入学案内の刷 まず、 までしかご報告でき 昨年 入試回数の増加 (平成十六年 志 ま

戻りしたような, さて、そこで今年、 推薦入試の は前年度 想像を遙かに超えた厳 カン 志願者六○名 平成十七年度入試 冷ら十 またもや地獄に逆 八名の減 · (二回, 口

者トー な時 深刻なのは、 全体の四分の三が終了した今現在 う状況でした.結局,一般入試については, たこともあって、この時点でほ 十三名という結果.一月がわずか三名だっ つ計四回 入試 期に比べ、二十二名の減少ということに 年が ります. たざるを得ませんでした.しかし, めは, ます。この時点で、 月 タル数三十五名. は十二月から三月まで毎月一 並 例 口 実施されますが,ここまでの志願 が三名(!)、そして第三回が 0 実は, 回(十二月)が十九名, 一況だったという認識 せ 般入試 W ょ われわれとしても これは、昨年の 過 去 最 の方です. ぼ 低 半減とい 数 で、志願 より 回 1 0 同 ず を た

はまでは を卒業して二年以上という年齢層に んでいるということは、 ないことです. 一般入試志 トムと言われる世代ですから, ると見なくてはなりません. の状況をどう見るべきか?少子 志願者が減ることは、 てきます. できていないのではという危惧 推薦入試で受験 他大学出身者が、今年は減 少子化時代 できます 例年, 願者数が伸び \mathcal{O} ある程度仕方 到 現在, 二割ほど 来を見 で、高 化 \mathcal{O} t 現の T 0

Α

Ο

さなければならないと考えておりま えて、 \mathcal{O} 々から議 も視野に入れて早急に対策を 人層 \mathcal{O} てきましたが、 ŋ 起こしとい うこと ず 入は

在 A O 及 E で、 平成十八年 で、 平成十八年 で、 平成十八年 で、							
推薦入試 一般				入試	合		
	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	倍率
H11	120	101	94	18	214	119	1.79
H12	98	85	75	36	173	121	1.44
H13	73	69	48	46	121	115	1.05
H14	77	76	52	49	129	125	1.03
H15	56	56	60	59	116	115	1.00
H16	78	74	41	30	119	104	1.14
H17	60	59	35	34	95	93	1.01

注:平成17年度は第3回 -般入試(2月時点) までの数字

ヶ月早く取り込むことができ, 決まってい けることによって、 スや説明会と連動することによって、 る高校生を現在よりも約 早くから入学の オープンキ 意

> たち, えを感じております.したがって、 大の 段に増え、 ジへのアクセス数も数年前に比べ 参加 するなどの手を打ち始めているところで 求者に対してメールでお知らせ文を送付 課題だと言えるでしょう.すでに, に受験にまで結びつけるか,これが大きな 本学に対し何らかの関心を持っている人 りも 実があります. ところ 知名度が 者 広い意味での「入学希望者」をい \mathcal{O} 出 えって増えてい 願 々にではありますが、 アップしているという手応 本学のホー るという奇妙 が なめり 今後は, へると格 ムペー 交通 カン 短

めないとは思いますが、最低でも三桁の大か?今年の状況からすると、そう多くは望か一回でどれだけ入学者を上乗せできる不確定)、残るは三月入試の一回のみ、これ時点では入学手続が済んでいないため、現時点では入学手続が済んでいないため、 だし,二月入試の合格者十三名に関しては うち,辞退者二名を引いた九十一名がこの 春の入学予定者ということになります(た 般合わせて合格者 さて、 乗せたい 現時 とは考えております. 点 (二月十四 の数は九十三名。この 日)で、 推

喜 よりも大事なことは、 憂することなく、 長期的 目先の結 展望 \mathcal{O} 下

5 されるそんな時代だからこそ,少ないスタ かという「大局観」だと考えます. でなければ、とうていこれからの時代を乗 を見出していくことでしょう。また、そう という枠組みの中で必然的にあるべき姿 あ 移していくといった姿勢が一層強く求め ッフではあっても、今できることは何かを 価を受けることが法律によって義務づけ 人ひとりが考え、一つずつ確実に実行に れる時代です.否が応でも社会の目に晒 ように、今や短大が外部機関によって評 承知しているつもりです. 切っていくことはできないと、 り方も、結局、そうした大きな大学改革 れていると言えます.これからの入試の 交通短大をどういう方向に持 われわれ 0 ご承知 7 11

ます・ なものにすることが必要です。卒業生の皆 今後はその輪をさらに強固に,一 年次生にはさらなる期待が寄せられていい競争率をかいくぐって入学してきた一 さまのご指導,ご助力を切にお願いする次 のできるような環境作り、それがわれわれ \mathcal{O} 第です. 一般であることはもちろんです。 夢の実現させるべく全力を傾けること 戦線の中よく健闘してくれました. この春卒業する二年次生は、きびし 今の学生達が先輩達に続いて, 回り大き 自分 V



り 人を恐るる者は必ず人にへつらうもの 独立の気力なき者は必ず人に依頼す 人に依頼する者は必ず人を恐る.

1

(② へ続く→)

お知らせ

会報バックナンバー

インターネットより、

tjct_main.html nttp://www.d1.dion.ne.jp/~nisikata/tjct/

できます. リックすると, にアクセスしていただき、 第二十二号から今号まで閲覧 会報ボタンをク

東交祭

ジに掲載します. 会も予定しています. に開催予定です.十七日(土)に同窓会懇談 平成十七年九月十七日(土)~十八日(日) 詳細は右記ホームペー

②執筆要領 題 材 自由原稿執筆案内

・文章の場合

でお願いします. 郵送、または電子メールにて、 市販の原稿用紙か電子データの入ったFDを 八〇〇字程度

写真/イラスト/カットの場合

そのまま版下とします.電子データでも結構です. 明記し、写真も添付してください いずれもタイトル、 卒回,氏名, 勤務先を

③原稿締切 〒一七〇-〇〇一一 毎年一月末日

東京都豊島区池袋本町二-九-一

E-mail:snisi@vanilla.freemail.ne.jp 東京交通短期大学 同窓会事務局宛 7

在宅介護 の近況

副会長 (第 五. 口 生

正

人



孝行のの母が 家に 帰 母 つも で の顔を見に て, 現在 あ りで月 九 月一度親歳野の実

を利用している.それでも五時間 か出 新か関 一来る. かるので年金生活者の小生は高速バス 幹線もでき、一時間 は介護指数三で寝たきりの かった、今は長野オリンピックのお陰で 生が東京 で、軽井沢から碓氷峠を通って八時間 った・ 面倒を見てくれている. しかし交通費は往復で三万円以上 交通費も大分助かって てきた頃は、まだ蒸気機 十五分で行くことが 状態: 一〇分と 現在は いる。

ところが過日酒を飲んで転び、 重傷を負ってしまった. 生涯独身で、今年十二月還暦を迎え 入院して手術 足首骨

> もらった の会社を見つけてくれ、早速相談に乗って インターネットで調べて暖家という福祉 にしておくことも出 (次男の娘) なっ が富士通に勤めてい 来ず、困っていると姪 たきり \mathcal{O} 母 たので、 を 人

かった。ので思うに任せづらく、この時は本当に助 須坂市に住んでいるが、各々の生活がある三人が東京へ出て来ており、次男は長野県 ティに入ってもらうとのこと.費用は約五入院している間,おばあちゃんはホームスケアマネージャーが言うには,弟さんが 兄弟妹五人だが、小生は長男で、このうち 万円・小生はこの話を聞き、本心・ 安堵した・

規

模

災

金曜日 る 遣し 7 コミュニケーションができ、最近は以前に くれて風呂にも入れてもらえる.誠に有難 用 訪問で、昼食と夕食の仕度をしてくれ アドバイスによって、ホームヘル たものでなく、 増して元気が出てきている. は五万五 その後はケアマネー 母自身は気分転換にもなるし、 てもらえることとなった.一 役所の福祉課に申請したら月額 は デー 千円であった. ケアでホー 希望が出てきた ジャー ムまで送迎して 加えて週 わが \mathcal{O} パ 八一を派 他 玉 度の 人と の費 てい ŧ

こ の 年

会長 (第六回 生 天 野

博

昭



害に見舞わ 風 れ ました・ ,想も 襲 に成 地 つかない・ き 中 相 豪 次は 雨 ぐ 大界そ台の

三氏 り各方面に活躍された方ですので、ご本 永 し人 、眠されました、精力的に仕事氏が入院中のところ、 疖膚に ても誠に残念なことでした. \mathcal{O} 十二月に 無念さはもちろん、後輩の私どもと は 先輩の 前同窓会 病魔には 長 はもとよ 勝 臼 7 井 ず仁

に を持っ まりが過ご 理専門学校 康 後 7 ります。若い おります. 今年 八年の歳月が経ちました. 現在 ためによいと思っております. って楽しく仕 ですの 過ぎようとしております. ます。私事では、会社を定年退度は良い年でありますよう祈 校で講 私 で何とか頑張って続 人に囲まれ適度な緊 師 即の仕事をして七年あたちました.現在は,経れでは,会社を定年退職 出来ること 週三 け は 張 日 健 感 7

泊 昨の 東交大の同窓生仲間 り昔話 花 を咲 で温 カ せ 泉に ま

平成17年度 特別教養講座カリキュラム

前期(土)13:30~14:50

(敬称略) *は本学卒業生

開講日		講演者	テーマ		
4月16日	森田 喬	法政大学教授	地図に見る交通		
4月23日	齋藤 順治	東日本旅客鉄道㈱上野駅駅長	JR 東日本グループの現状		
5月 7日	小山 徹	埼玉大学客員教授	北欧福祉国家の都市公共交通		
5月14日	関根 恒郎	本学名誉教授	中国という隣国―その現代史		
5月21日	桜井 寛 ㈱エクスプレスフォトジャーナリスト		海外の鉄道に学ぶこれからの新幹線		
5月28日	青木 栄一 東京学芸大学名誉教授		池袋・新宿・渋谷一鉄道のつくった副都心		
6月 4日	*瀬賀 政一	東日本旅客鉄道㈱ 西日暮里駅駅長	基本動作の大切さについて		
6月11日	大山 茂夫	大学朝日人の会常任幹事	新聞の読み方		
6月18日	平田 一彦	東武鉄道㈱経営統括本部 経営企画部長	21 世紀に向けた民鉄経営課題		
6月25日	前田 悦子	駿河台大学専任講師	年金を考える―少子高齢化時代の公的年金		
7月 2日	菅 建彦	脚交通文化振興財団理事長	交通博物館の世界		
7月16日	鈴木 順一	本学名誉教授	大きいことはいいことか		

後期(土)13:30~14:50

					
開講日		講演者	テーマ		
10月 1日	*阿部 敏彦	本学学長	人生に恩師を持て―その人とのふれあいに		
10/1 1 [b-1 bb #X/S	本于于 民	ついて		
10月 8日	*遠藤 裕生	㈱アトム・エンジニアリング	趣味の研究心―スーパーカーブームから廃		
10/1 0 日	逐縣 竹工		線跡ブームまで		
10月15日	荻原 俊夫	㈱東急レールウェイサービス取締役	東京急行電鉄の鉄軌道事業について		
10月15日	狄尔 及大	ステーション事業部長	水水心1] 电欧ツ欧判旦事業に"ル・С		
10月22日	小林 末男	秋草学園理事	人間信頼のリーダーシップ		
10月29日	神立 哲男	日本貨物鉄道㈱	JR貨物の経営の現状と課題		
10月29日		総合企画本部副本部長	JK貝がが性質が先代と味趣		
11月 5日	*川島 一郎	㈱ジェイアール東日本都市開発	元気な JR 東日本グループ		
11万 5日		取締役神奈川支店長	ルメ/な JN 米 II 本ク /レー /		
11月12日	*半沢 貞夫	(株)交通新聞サービス	「検証 新幹線の安全性 その限りなき挑		
11月12日	十八 貝大	例文題が同り、ころ	戦」(仮題)の企画から発刊まで		
11月19日	湯田 聡	関東バス㈱経理部長	東京都城西地区における路線バスの役割に		
11/11/10/1	物 心		ついて		
11月26日	島田 啓子	帝京平成大学助教授	情報教育の現状と将来像		
12月 3日	佐藤 美知男	交通博物館専任学芸員	鳥瞰図の世界-沿線案内図に見る交通史		
1月14日	廣岡 治哉	本学名誉教授	持続可能な交通政策		
1月21日	特別教養講座を	とふりかえって			

※ 特別教養講座は公開講座 (無料)です.日程は変更する場合もありますので、聴講を希望される方は 事前に短大事務局 (03-3971-4704) へお問い合わせの上、ぜひお越しください.なお、5月22日は オープンキャンパスを兼ねており、入学希望者優先となりますのでご注意下さい(15:00~16:20). また、1月21日はアンケート実施日で講義はありませんのでご注意下さい.

平成17年度 時間割表(案)

1 年次 2 年次

第1時限	第2時限	第3時限	第4時限		第1時限	第2時限	第3時限	第4時限
13:30 ~	15:00~	16:30 ~	18:00 ~		13:30 ~	15:00 ~	16:30 ~	18:00~
歴史学 A/B (安彦)		基礎ゼミ I (阿部)	フランス語 A/B (沼田)	月	観光事業論・前期サービス産業論・後期(小池鉄)	経営管理論 ・前期 (安彦)	海運論 (山岸)	民事法 ゼミ (渡邉)
旅行業 (石	務論 I 川)	基礎ゼミⅡ (松岡)	ホスピタリ ティ論 A/B (石隈)			観光研究 ゼミ (小池鉄)	簿記論 (佐藤良)	交通判例 分析ゼミ (松岡)
基礎ゼミIV (阿部)	統計学 A/B (岡本)	文学 A/B (沼田)	環境科学 概論 A/B (中村)	.1.	鉄道工学 ・後期 (君島)	交通経済学 (上遠野)	自動車 交通論 (上遠野)	
基礎ゼミ Ⅲ (沼田)				火		鉄道経済論 ・航空論 ・旅後期 (秋葉)		
哲学 A/B (篠原)	交通概論 A/B (秋山)	基礎英語 A/B (小池知)		水		欧米文化論 ゼミ (沼田)	都市・ 地域交通論 (秋山)	
鉄道施設論 A/B (高橋)	観光関(森	係法規 住)		小				
経営学 A/B (亀川)	観光地理 A/B (井上)	コンピュータ 実習 III (井関)	コンピュータ 実習 I (小野寺)	木	鉄道運転論 (安藤)	情報 システム論 (井関)	英会話 (井上浩)	
	法学 A/B (松岡)			/N		基礎経済学 ゼミ (亀川)		
観光学概論 A/B (井上博)		保健体育 理論 A/B (藤城)	心理学 A/B (兼高)		経営法学 ・前期 情報関係 法規・後期 (松岡)	旅行論ゼミ (井上博)	物的流通論 (古井)	
旅行業務論Ⅱ (森住)			コンピュータ 実習II (花山)	金				
			体育実技 (板東)					
特別教養講座	検定英語 A/B (小池知)	経済学 A/B (長谷川)	自然科学 概論 A/B (佐藤信)	土	情報関係 法規・前期 (成瀬)	社会政策研 究ゼミ (長谷川)	交通技術論 (樋口他)	

願 卒 て 事 康 お 以 が ŋ 来 ま それぞれあり 一、楽しい \mathcal{O} 兀 \bigcirc 数 年 人生を送 は ŧ 語 L ŋ た.これ 尽 れ れ < ば せ かな

てく 祈 ツい井手れ ることを ニュ \mathcal{O} ま昨 大活 を上げ、 れ 楽 手 申 短 L 年 ます・ しく、] た 期 \mathcal{O} は 大学の と思ってい 願 スを届けてくれまし 頑 躍,大リー が 最 のご多幸とご , オリンピック げます 張 るだけ っております. 初に暗 今年もいろいろな競みんなに勇気と元気 明るい話題を提供 りなどスポ 益 楽しみ健 々 1 、ます・ グでのイ のご発展と同 健 康を心 私も下] での 1 康増 ツ 後 ス た.ス チロ 界 日 に は Ì 本 見 ポ明 明 - 人舞]

(王子経 理 専 門学校 講 師



本を読むこと,活きること

副 会長 第三十二 兼 編 集 委 口 生 員 長 西 形 伸 次



ある. てきたんだろう. \mathcal{O} 価 自 必ず考えることが 値 人はな ŧ Ł 失 生 き 11 ぜ 生まれ か る け る

て生 た. 旅を続けている. 0) \mathcal{O} では 学時 「善の研究 それ以来三〇年, き ない 代, 7 倫 究』を知り, るん かということが始 理の教科書から だろう・ 人生の その 意味 答 西 る 記 り だ 解 太 が 解 を探

2

る郎

者より を自 ことであ で 逆 す 『ソクラテスの弁明』 7 問をする意味と, 説 善の研 \geq 覚 す 知恵があるとする,人間 であることを福 ることに ると教えられた. は説 究』からは悩むことが 得 無知 諸 頭とする平家 7 よって自覚し 行 Jを福澤諭吉の『学問人は生まれながらに から、 1無常 \mathcal{O} 0 『平家物 プラト 自 きに 分の 一族 \mathcal{O} 知った・ てな 知 生 恵を な無ンきい知のる 共

> で云っていた.援することがよ うに自 生れ哲きず人 溌 魂 中 一中 勇 大切に生きていた.中で,世の無常と儚 力 L 刺た ぜとと の入 ず、 で, で自らを助けたまえ」と『自助神に頼るとはなんたることだ、 気 しくとどまりたる例しな ケ 人中村天風は「今日一日, で教えてくれ 物の見方考え方』『その心意気やよし』 ぶうたか 7 そして、 またかくのごとし」と『方丈記』 度量の・ 自信を持つこと、 る人 自 信 2 悲しまず,正直, 分を鍛えろと云っていた. 一方, らを助けたまえ」と『自助論』 か 運 長 た 信 命を拓 無常と儚さと共に一日 八生を活 明 は過信になり天狗に た、スマイルズは、徳、 元 宮沢賢治 モ 大きな人間を『 念を渙 は は 大切だと、 \mathcal{O} けたまえ」と『自助論』のはなんたることだ,自らのれた.さらにスマイルズは大きな人間を『向上心』の大きな人間を『向上心』の 負ケズ 水 くしの ゆ きることが出 何事にも素直 あ 発 $\dot{\mathbb{E}}$ Ш \mathcal{O} 5 中で説 することで爽快 自信を持てるよ 親切, \mathcal{O} ず 松下 から始まる 流 か ょ な 怒らず、 れ 法して 幸 どみ は なるが, 一来るん ·之助 な心で へと住. 快 雨二 絶 び 日を え て, に恐 \mathcal{O} 出詩モい は 処

S ることを が を鍛える書 たときに心 すること 心が安らぐ書. を奮 \mathcal{O} 勇 気 立たせる書

鹿

12

され

ようが自分

多 Ś う人 が 間 ſШ. を作ってくれ 肉 と ŋ 0 7 自

きる 前思ま 一原 で生間 ネスマンの て A \vdash 0 本を記述 ささに スピ・ アー てい 間 司 形 道 アメリカインディアンの教え』・ 当たり 11 アップデグラフ『あたりまえ 込みという自 たら 成 \neg 学 福 は ハリー 論 開 るのは 『道は』 だ』、本当の自 読む 人をもてなすこと、 他人から見ると『バカの 要な の基本だ、ロバート・フル アメリカ人がこの教えを実践 ける』. 入門書, ことから始まる、 知識はすべて幼 史は変わっていただろう, 陽明学の大家, ズ・バー』 無限にある』 ・活学』『知命と立 自分だけだろうか,ロ 価 値 小さいときの 分にとっては当たり 観 デール・カー 口信と勇気はずべて幼稚園の アリー リラックスで 松下幸之助 安岡 すぎると思 ヒルティの砂場 壁 習慣が ゴ・ ガム『人 -ネギー 正 \mathcal{O} 命。 チプ 養老 ビジ ア 篤 ダ \mathcal{O} 人 L

け ごまかし ねたみ、 す めたときが失敗だ. ま 敗 す悪くするだけで として必ず自 は にめげるな, 怒り, 1 けない・ 分に返ってくる 誠 あきらめ 悲し 言葉に気をつ 実 何 で み £ あ 生 は ま 状 れ況批

> ること, \mathcal{O} 2 感 た一 人生 持ちを持 謝 を忘 上を精一 度の人生,誰の人生 生きているから れ る 杯生き抜こう・ 何 働 事 くことは 働 t 一でもな あ け る ŋ 生きて が \mathcal{O} とう いく 自 たいの 分

が \mathcal{O} 真 生きることであると教えら ところで、 理 は未だに見いだせない 『善の研究』 から でい れたが、そ 悩 むこと る 中

士通フロンテック㈱ 出 向

わ が良き友と

第 五. 回 生 岩 渕 正 吉

教



(を 以訪昨 島 で 内 天候に恵まれ, 前 れ秋 泊二日 は六名だった) 総 月 勢佐 \mathcal{O} 行程 五渡 名 名 島

タカー 筆 バ ŧ 幹 Δ 満 者 メンバ 事 委員 足 \mathcal{O} \mathcal{O} 満 を利 五 計 三千] 足だった. でまとまった仲 名 ら で 用してゆっ は 1 あ でコ 東 る 交大第五 藤井圭二] メ ス くり 選 間 びも良く、 口 出 である. 卒 渡辺 は 来た・ 卒業 信 \mathcal{O} 味覚 田ア レン 後 重 中ル

> 東近 \mathcal{O} 海 に 兀 道 S 十八名だった 先 は 辺 東 で二〇余名の、 北 生 〇名, 中 九 州 生 Ш は 正 を 四国 真に全国 東 左 行 京地 0 五. 7 |名,山 区一 事 11 各 · 長 る 〇名, 地 陽, 亀 カン

ら関北川

折

から二〇代の人生の岐路を決める時真に半世紀近く経た現在,顧れば一〇た者は当然として,進学した者もあった者と様々だった.卒業後も正業に就た者,入学してからアルバイトを求るから働きながらの者,会社から推挙 多くの ことであった. から働 くの友を得たことはすっ 年間 た者、入学してからアルバイトを求め 入学時は年令もまちま 『は貴』 進学した者もあっ ,会社から推当まちで,夜学で 何 より得 卒業 が たい 挙さ 就 で 後, た いめ

今後自 と思っている そして今、 戦士として努力し、家庭を育 卒業後は皆互い 分は無理を 第二 0 人生を迎えた訳であ ic, せず自 社 然 人として、 体で行こう んで来た る

てい ず ながら案じている次第であ 短大はこの一〇 世相は, 加えて夜間という本校の今後 六万人も 教育界で 減って 年間 短大 で 九〇校減ら いると言 り、ん わ

لح

交通人

第八回生 佐久間 國



間企業化で払拭されつ の万人の頃は、売って やる(指定券等)、乗せ をの(指定券等)、乗せ かのて国鉄職員四

小生は道楽の旅に一年数十回出ておつあり、好ましい事と思われます.ていた、現在は民間企業化で払拭されつ失礼極まりない面が各所で見受けられ

バは がみにれ年がめ のス ŋ -齢,バス停の客が,五十五歳前丝 発 到着 両 た事、どこもワンマン化され 高国 利 て 声 生は 鉄 用 す 齢 11 替はどこですか , (例 るにもか 寄 者 が 化の するとぶっきら ラ は大半が 地 道 瞬唖 えば のわれ 客態度が頭 方楽のの 1 池 案内 然としまし 後のドライ 用 τ, かわらず、 旅 路 度が高 お年 袋本町 に一年数 線バスで先般 が 自 アー ?」と尋ねれば「そ をよぎりまし 寄りなのに、 棒にバス停 まります.この !」)お年 ・プで丁 方の 実際 十回 \mathcal{O} て 気 方 昔日 のバ ババス

> 人とし 最 る な代 近 車か は, 内 特 に ては基本的な接客態度の 7 方 l ナーを乗客に求める一方, プをされ 路 云う迄もありま 線 線 バ ス スの たら 利 どういう気 ド - ライ せ L た 際] 向上を, 12 分 望 交通 12 \mathcal{O} む な様

次第 鑽通ネ マ通 え年ナ 人 人 我 マン とし どし、東 が東] 願 々 来に ŧ, も増加の一流日する海外が より一 交大の て名 て止みません・ て誇りを持った接客態 実共に 層 卒業生在 外からの観光客,ビジー動めていただきたい. 途 誇 · た接客態度の研 · 世界に冠たる交 りを持 学の諸氏 った接客 は 交

(元会社役員)

四〇年前の学生時代

第十一回生 飯島 正雄



殆どの

学

生

は

昼

は

交通

業界

で

働

夜

ど 既 几 短 の卒月 大に入学しまし 私 ´, は 方 者 とともに 約 玉 和 \mathcal{O} \equiv 新卒者 + 東交ほ 七

経済学、経営さい。一を目指す「建学精験をできる。」とを知りました。一般教養課目の法学、哲学、ど、絶好の環境にいることを知りました。他がの環境にいることを知りました。 剣に学ん は 数学等昔 ってい か 生 5 、る方も でい L \bigcirc 7 ました・ \mathcal{O} 代 記 まで・ 何 W 人か 憶を蘇らせ で 11 中川学長の で な 7 管 入学祝り、英 理 は 神

強でした.
一般教養課目の法学,哲学,ドイツ語,一般教養課目の法学,哲学,ドイツ語,

い新試予の国 テ定の,東海道が尽力により,東国鉄本社の管理 乗会を 二年生に 幹線 記 記憶を要約されること 経 管理 験 なった六月、 します ての講 しまし 新 東京オリンピ 一職をし 幹線車 義 た が 7 試 両 最 あ 1 乗 \mathcal{O} りまし 年長 しツク た岩 会に テス 0 先立ち、一 学

るため・ 東は全 京 さらに, ま 正確 道運 (は 輸 阪 飛行機 快適, 期的 ず踏切事故をなくすため 間三 ネ な考え方と技術 機との競 点は、 ル 時間 低運 走行 賃 高 争に挑っ 争に 速 ル の夢を実 大 を (量輸 敷 を実現すが、新幹線・一般を実現すが、新幹線・一般を実現する。 を開 発 L 道高

方は速つ各試で制向、度で頻乗電動 能 て痛 ま 向を て種 度 乗 電 切用直 脱 ると 車断 を 磁は 1 L 線 メ 着 ンネ 歓 感じ 向 まし 両 制 自 五 た を 窓 声 き, 従 \mathcal{O} 車 通 基 \bigcirc タ 在のがあ 一両に が km た. ま ル 来 が ル に \mathcal{O} ル 明 L 採 をメ 風 頭防 部 頭人部座 入 が 空気 があが \mathcal{O} 用され は \mathcal{O} 口 設 夏 ŋ る 行 7 置 三重 カバで まし 開 電 制 ೬, りまし 快 され でク タ 開 始 \mathcal{O} 動ととも まし] 耳に 一ガラ] 業 た 約 膨 \mathcal{O} を ハッショ が 記 · は清潔に 時 束が 五. 指 録 風 に ス 分 間 去 L を 床 は 圧 後, 私 継は 読 解 最高 みと 走 決

い卒道鈴 教 高 木 職 事 後 程 で 務 教壇 長 を お 履私説 世 に 立 お 修 0 明 願 に 教育実習では、 治学院大学に いして、二週 な 健 ŋ 康とご活 が ŋ 出 がとうござ 来ました・ 躍を祈 間 編 昭和鉄

れに慣れ、常に人を恐れ人にへつらう者は次第にこ

へ続く→)

か

現

在

J

R

東

京

総

合

病

に

7

お

東 京駅と共に

向し転

京

ることに

スにテ戻

1

ション

ホ

テ

ル

でし

年

東致

ま

た 戻

が

CK

が

口 新

は委ホ先の勤

ル 東

開の京駅

テ \mathcal{O}

業されまい前身は

ましたが

 \mathcal{O} 鉄 後 L た 玉 道 の鉄か 入 上 九社 六 L 京 四た た 年のの 道 丸ち, が 公 \mathcal{O} 安室公安機 東 九 内 京駅 北 六 口(現駅を職 \bigcirc

てににに

鉄 託

道 で

直営とな

ΰ,

兀

五

空

つ 襲

ょ

り

上 省

L

改

修

後

現在

 \mathcal{O} 九

建

公物

ま炎

お

り

ず・

 \mathcal{O}

九年,

現交在通

五.

 \bigcirc 日

年 本

譲

さ

成新さ舎月た化〇も新新わ国経のン幹動在場 れにかっても L° 線 隊 線, ツ 開 で 年二〇 ク 開 九 L 原開 指年のの 営 変 通 翌 九 業 定に東開 分八 と な 工 年 九 催 さ 十に一割七 変 東 事 は京通 Ō 東 \mathcal{O} 年が時六れ重駅とは年化年動 京 海 年 がに着の年ま要がい上東がに期 オ 道 は工駅四し文二つ越北行はをそり 新

りま ず. 院 れ

-ションホテルが開業(大正4年)した頃の全景。 当時、駅は3階建てでした。

「復原後の東京駅」 て㈱R○年ンのまテ 一仮ホ東内月 頃ご 続の東〇とホ東 レル るデ設テ 京南 関かれた。機 存い に 造ル ス П じで 連本はない。 今でいれたし ŋ, を な テ 7 が が おりま ると 出 オの運 れ設の す た シ ん立日社に か と鉄 アす トは〇シがさ本にな ョ所 丸 ΄, ンガるンにの五

も今 度 皇 年 居 が 最 正 後 面 カコ 12 t 東 京 ま 表 せ 玄 ピ

プ

ガ 1 お 待ち デン しております で 思 V 出 を さ れ 7

東京ステーショ ホ テ ル 勤 務

北 欧 オー ラ紀

+ 匝 口 生 明



り \mathcal{O} 北 1 口 オスロルの成田 ル 行近 空 ウ 211 スよ て都

様いに降寒 目 雪的周 な 11 的 で 地辺 9 7 だろうと思っていたら、 ラ 地 遅 港 る は \mathcal{O} はそこから: 森の時 天 1 で れ まし あ 遇 り込 るトロ 夜 \mathcal{O} フラ チ 中 っ北 1 ヤ 氷 を ホテルに入 にな イト ムソ空港 上すること二時 ナ $z - \bigcirc_{\mathbb{C}}$ スが 時 ってい で、 半に あ へって一番になんと雨が 日 やっと最 る と二日 まし 位 到 前 日 到着. さぞっと最終一時間. 吹いと 最終 で は 間 雨暖 オ港 オ模か気が

電現象・北極点付電現象・北極点付ですーっと消えですーっと消えでですーっと消えでですーっと消えでですーっと消えでですーっと消えでですーっと消えでですーっと消えでですー は現れませんでおってき二時で持つこと二時 さめ る 太電 めはよ り 一 発光現象です。)その時、陽光線が衝突することに 員にいに 逆 ることが出 が出 つこと二時間,残念な ませんでした. 月 一 〇 km 以 っと消えてい 沈か 口 下 ま け ラ 極点付近 旬ない ま 無の変することによ L 声で、 での たが ロラ 来なかったの 日 6 てホテル が 上の上 には L 約 きました. (オ だ!! 磁 たが、五 カメラを きます 三ヶ月 場 0 空 がらオ \mathcal{O} のあ は 裏の山の方によって生じ、 によって生じ、 ので、二台の ので、二台の 裏の山の方 な オー 間が 6] つせ 口 夏と 7 口 ラ ラ 月 市 で

の 十

九

 \mathcal{O}

歳

スが費 毛今現ジ回れ 用 ヤ が ケ ツ れ アー カュ ば ツ ~かっや もう一 代金より てしまった 度 挑 仕 ŧ, 戦 様 L \mathcal{O} ず \mathcal{O} た 0 で、 で、手ないと高い 1 と思

林写真 館

時 の 流 れ

第二十三回 生 蓮 茂



月 が 経 過 おをで り 楽 活 生 まし ま し躍が す・ みに 社 て会 を 拝 る各 のし 読 口 流てして て子野卒

上今お卒大袋司でめ業変・ じ 変更また、試験日には休暇の取得等、ながらの勉学はとても大変でした.勤問頑張れば卒業出来ると先生に言わ問頑張れば卒業出来ると先生に言わの早さを感じます. メ人変なた間 業 証 モのにノ ŋ たからこそ無事に卒業すること な 新 な でとう」と言われ っ宿 取りました. 教室に] かしく脳裏をかすめまへ飲みにいった事等, を見せると「良く らの トトを借 今年車掌として 先生方の励ましと力添え 食事 ŋ 欠席し、 できま クラスメー たあ すめます. に入りパー 乗 \mathcal{O} 頑 務 ん. 張った \mathcal{O} 今想うと 等, 感 職 が場動出あのを 務 わ半 に しれ年

を

す 返しです。初心を忘れず、だと思います。乗務員は同 ず安全第 た日 今は仕事以外に地 で安全輸 お を 々を過ごしております. 役を頂きながら仕事と共に 迎え 一にこれからも努力 お祭り、 ようとし 送は基本を守 歩域の 7 け・ 人達 じ動 慣 り 歩 n 共に充実がして行まれるを出さ 作 す・ \mathcal{O} くり 大 仕 切 事

と思います. これからも健康に留意し頑張りたい

西武鉄道㈱新宿線乗務所 勤務

卒業から十五年・・

第三十七回生 三浦 一弘



株 職 タ 致 IJ 式] 会社 は 卒業 ました. · ス 神 卜 奈 日 タレン Ш 新 に 卒 就 で

当営業 題 る事 として「地域No.一の 店 が 店 で年一での店長 す 年 を任されておりま C 間 S 取組 在 CSと生涯 総合営 む 力 重点施 ス タ 7 顧 策 部 客 サ \mathcal{O} Ш

崎

思い出します.自分自身を成長させてくおります.私も営業活動をしていた頃をる事を目標に日々努力し,今日に至って客様との信頼関係を築き生涯顧客を作私達はこの概念をきちんと理解しお 客様との信頼関係を築き私達はこの概念をきたる店を目指す事から始ま 事、地域 頼と安心を提供し、商売としての基本 配りを忘れずに地域の皆様 誠の性 な満 感情 足を 意を持って対応が出来るかなのです. 1 では、 ス 域社会の一員として、 お 5 頂 としての基本を軸 フ (要望, 客 ないからです.ひとり, ア 取け 引頂 る事 クシ 様 \mathcal{O} 不満、苦情)にどれ は 彐 声を営業活 ン」すな 容易ではありま ているお客様 満足頂くためにより本を軸にお客様に信 まると思い と思います.別別に話から愛される。 が とり だけ 同

事=信頼につながる事だと思います. 自分自身にとって大きなプラスになる自分自身にとった昨今ルールを守る事はも世に広まった昨今ルールを守る事はれたのもお客様でした. 思い出します. 自分自身を成長させてく

れを共え、お安 なチャンスを生む戦略だと考えま 事 主 間信 恵を活り 恵を活かした事を同僚、部下には体で覚えた事は忘れません. する事 の生の 学ぶ事 が次回 声をきちんと記録しそ で 人間 \mathcal{O} 訪 力を高 問時 に大き 下に教化が、経 め, 自 さ

> と改 まざま 命 動 善 \vdash を実 頑 策 な 日 張 タ 」を考え、 お (践出· りた レ 様 ンタリース神奈 いと思います. 来るよう、これ \mathcal{O} 情 お客様に合 記報を共 有 Ш 化 カゝ わ らも せた提出 勤

短大HPがようやく

第三十七回生 遠藤 裕生



↑ 無です. 今回二点の事務です. 今回二点の事場を扱いしている遠

たので、HPの-IJ 更を再び行って申請し、ようやくカテ ーに載る に 掲 申 だやすいHPの技術的構造がわか昨年ようやく掲載されました。掲 載されな L てもな 事が トップページデザイン か 出来たのです. かった短大の かった短大のHP Р テ です ゴ ゴ変 つ載 IJ

Yahoo!で表示されることにより今まではトップに表示されていたのですが,今までも goo などの検索エンジンで

計ンなよ あ接 (示でな トれイせ もの行 り 口 ま = λ が ン 看 わまに ン \vdash う が £ が昨年度 た λ 口 板れ L 改 テ たが、そ を長 が, たので「S ンツ自 組 い,本校校舎横りてすが) 現在はな プロ ĺ ん早 さ んから入手できた早く購入許可が下 都 タを ます・ト れ \vdash \mathcal{O} 高 特 グラムに に 駅 0 の発 速 ますしこ 続 け \mathcal{O} 度 マーク+ 看板などもな き四ま八 看 はまだ 7 生品 で購入 t た五ネ 月 り は 5 \mathcal{O} 地販 た 下 1 丸展 え しまし 示 可 り 売 タの え 位 下 ま 鉄都東京とりまれる。 能れ て 板内 L で \mathcal{O} ょ L は線て性ば良車おも直 いま は線 力 う た.



大阪近鉄バ ファ ンズ との し 7

第 兀 十 五. 口 生 阪 宏 志



かが ど 日 が 思う た動本 0 L \mathcal{O} でた こは年口昨

近鉄 で のな エ夫ドファローズのファンだったのシーズンを最後に合併となった。ことを執筆する更FFF す. いな球ほ で よう も、のなは野年

か大昨よ

阪年

5

う う

りい勝おのあ 大味な試。 なりません なりません ま ファ L な ン لح でし 合 L 7 が 多 た \mathcal{O} が大好 かっ が年 な打 ,「いてまえ打 数 他のチー なると たチームでも たチームでもあ!のチームにはなけきでした. また れほ ど長 場に 線 <

わせになると思

で ッの昨 試 年 のた ス合 ŋ いブを 六 まがル応 月 K, 援 進 Ì ウに \otimes 大阪 5 工行 れ] 9 F - ブと合併 7] 7 ムま 、る」と で大 , 5 阪 方 第向才近

あ 5 で 署 名 活 動 P デ モ 活

> で動 きず が 行 な わ れ たすら白 が, 紙 撤私 回は をあ 祈 ま n V) 続 参 け加

正 決 カゝ に定され らも L わ ず 九 月 に 併 が

は一にす字かけ 一杯です.このように思ってに大いに不満を感じ,また悔すが,その改善に手を打たな字が合併の最大の要因など 今シーズンから、パ多いはずです. 2 7 私式 たと思 \mathcal{O} は 詳 我々ファンに l 小満を感じ,また悔し改善に手を打たなか います. 11 要因などと 球 団 \mathcal{O} 説明 対 営が て か 全 \mathcal{O} < る V 0 言 莫 シファン たこと さ わ 大 れなれに ま赤な向

とせ単体 ん 〒位でプロ野iで系が大幅に変 で また球場 よう. 変わります 球 を応援しようと思 足を運 • 3 リー が 口 数 私 グ ŧ はの チー チ 減 るこ 1 まムム

でに 形 イナス が で昨 五十五 グを 消 たどり着け 年 滅 1 ま 、たこと、 であるとは思い 制 L で 年もの間, 本当に 応 なが 援 なか したチ 残念な 5 またその ŧ, ったことは、 近 妊鉄というチームな限りです。しか 1 ついに日 ま Δ 間 せ がこうし に ん. 兀 本 決 口 パ ま ムかた 7

りま ととも すが,この び や感動 球 寸 を胸に チー \mathcal{O} 合 併 A 今 \mathcal{O} が 再後 フ

ま起 きな 11 と を 心 カュ 5 願 11 た 1 لح 思 い

東 日 本 鉄 道 整 備 (株) Щ 手 事 業 所 勤 務

民営化 元

兀 + 五. 口 生 佐 藤

博



わ入 ろうとし \Box が帝 に 東都 あ な京高 て 0 地速 でます. 一年に 下鉄株 S マー 出な式営

の年て十年ういク £, 頂きました. の間 我方 る マが想に 出 で劇 だったことを認 状 々 M 何百倍も 参り 況 7 かつ東かけ京 的 事 を] かける」 ですが 像出 ま 見ると、この一年は クに に メト るか 変革 Ř, 玉 凝 一来なか 凝縮した日々を過ごさせが、自分にとっては、何と、この一年はあっといと、この一年はあっといった一 変 口 鉄 することはほとん ij, 追 が いル J R ったと思 越 せ J R せ -プ 企 にな W ŋ, で一心で 日 、ます・ 十五 々 F,

(株) メ } 口 コ 7 ス 勤 務

つくばエクスプレス開

第四 + 五. 口 生 竹

光



北千 ス 7 住磐 ると、 レ ス 付 を \mathcal{O} 近 < を 走 路 エ行 7

つレ 発 試く 光車する時: 経運転を行か 7 スの ば しま 工 車 ク **,** \ 両 ス が「ある」なって ます・ プ レ てい 緒でも、 ス うっしと \mathcal{O} 、ます・ 走し いう間になってはエーサー北千住 路 ま で 新 住型駅車 クスプ 先 に行 かあの つと

キ予ロ定 じ方式)で, \mathcal{O} 高 ワン 架, つくば 運 で、 または マン 転 ľ, エ 上と駅 運転 クスプレ 地下で欧山地下で欧山地下で欧山地下で 駅に · で踏 秋葉原間 は / 京メト 一分で ホ スは 切がなく, Ì A 本 を時 口 び K 南 年 ます アが 北線 速 夏 A あ とT全三開 同O線〇業 ŋ,

つくばエクスプレスが行く茨城安全性が向上しています. ば には 人口は十七万人い 筑 を使 波 大学や多くの研 7 は,上野駅から土浦 りませんでし 路 線 スに 究施 乗 か り L, た。 一般 に い か あ が あ 東京 え まか

> ター または が意外だったかもしれませ 行くかの手段しかありま 万人の都 市で鉄道がな ス で なかんばば でセ 0

客さまが つくばエクスプレたのが意外だったかも る今日この頃です. が を しか 使 かし、今までつくばに らつくばに行くの スに流れ は っていたお 当然の がつくばエクスプレスだけに流れるのは当然です.いかていたお客さまがつくばエ 然のこと、 利用し 私も必死で考えて ていただけるか が便利 ス 開 行くのに 業により、 だけるか, になり えた、かに常磐線でなる。)ます. 京

東 日 本 旅 客鉄道

戸 支社土 浦 運 輸

つい

第四 + 九 口 生 我 健



波 ス台 な 7 風 昨 1 の年 ま 上は ラ 沖陸, さ 過 で中去 災 \mathcal{O} 越最 害大地多 い被の津震の

遭 わ n た方 Þ 年であ は 心 ょ り お 見 舞

害

12

 \mathcal{O}

ではないでしょうか・

こま こでこんな大津波 ない全ど が申 こまで被害を大きくしてしまった最大いから安全だろう,という心のスキがこでこんな大津波がくることはなかっ へ の ったから大丈夫だろう、い きくなってしまったのでしょうか 由 上 いままではこのような大地震は危機管理の欠如ではないかと思は多くあると思いますが、私は安 げ ま 二ヨ L L 何 ままでこ な

ような ないそえ起がて ·みることです.一〇年前に阪ょうか.そのためにはまず視 くの ったの で要は因 な \mathcal{O} 5 こらないから安全だという、今で て どのようにしていったらより我々はこのような自然災 ため れないことが信じられて カュ りました。当時この地域 \mathcal{O} ~つ 建物も当時のように戻り、 では フトな面 たためにあそこまでの被 ĺ 方がい などのハードな面 災害に ない 7 面での へと復興をとげていま時のように戻り、対地震いでしょうか.現在ではにあそこまでの被害に へと復興 を他 るのも現状です。こ 対 する予 回復がい 地域から学び 防が では 1 また被 まだに出 神 野 ました・ 出 では震災がある。 来て

> 方を育てていくことが大切です きです.そうやって安全につい ののに が 近 連 2 所 がとれるシステムを構 7 の力です. L ま 0 日ごろ 時 最 Ł カュ ら頼 ての 築 地 り 来するべ になる 考え

にこの 問 を をもち続けて、現状に甘んじない そしてなによりも大切なことは, ままでよいのだろうかと常に疑 · 体質 本当

ク イ 勤 務

交通 短期大学を卒業し

五. 口 Щ 中 菜 美



よしたが、秋に、近くの会社に7 目 卒の私 冬を迎えました. 直 後 は L 入社し て 短 大 0

です. ります. 持ちと「 長 野 人生の・ 県 12 「もう二 私にとっ まだ二 戻 中 って別 \mathcal{O} 一つの 年 年 て"二年間" 経 な \mathcal{O} 会社に の !? つの サイクルの ·!? 」と思う気 勤 という 8) は いう てお家

 \mathcal{O}

短大で得たことは私の大切な宝物です.足でできませんでしたが、それでもこのの夢を実現させることは、自分の努力不親しくさせていただきました.入学当初生に限らず、先生方や先輩方、後輩にも 生に限らず、先生方や先を打ち明け合ったりしま作ったり、一緒にお酒を になり、わざわざ私を心配してお立ち大先輩の方がご用事でこちらにおい り下さったり、ある後輩君は、こんな でもまだ"先輩"と呼んでく 来てみんなで夜中まで飲 2 今でもに たり、時には私の住む長野県 で 短大でできた友人とは 短大の 生 友 人とは 酒を飲 ま キとし 11 ĥ 連絡を取 ルだり. ろ 、れます・ 1 12 旅 ろ な や悩学み を間

も う 一 ております. ら かったですが っていただいた短大に本当に感謝 こんなに大切な人たちと出 度返 りたいです. できることなら、 正直, あ 会う場を \mathcal{O} はつに L

五 年度卒業生同窓会の開催を切に またみんなに会いたいです. 同窓会報をお借 Ź, · お願 平成 11

その の皮鉄のごとくなりて、 ④ へ続く→)

キャ ンディに教えられたこと

第五 + 口 生 小 林真



なば知デ ってい イ・ かすなんて、 丰 ますか ヤンディ ??「そ 」 を L

スてにま えてい いた るアニメも テレビでアニメの再放送があ ーリー ことは記憶にありますが ません ーだったかということまではとは記憶にありますが,どんなでアニメの再放送があって,見メもありましたね.私が幼い頃メもありましたね.という歌で始 でした・

れデり 私た 1 き 1 ま 7 そ 兀 で かい れ \mathcal{O} 間 S す・ けで、マンガを借りることになったアニメの話をしていたことがが最近職場の先輩と子供の頃に 明 がかかるのですが、 間ほどですべて読み終 るさやたくましさに心を打 コミック版で九巻あ 本やマンガを読 マンガを借りることに , 主人公キャン、主人公キャンのにかな え てし

ょ 昔見たことがあるも くわからなかっ 0 らもう一度観ると、 た か 」とあらためて思うことが たものを大人にな \mathcal{O} でも、内 「こういうこ ?容まで

> よく 感動 1 あ ŋ ま てしま ヤンディ そ \mathcal{O} まし な は懐 かで ţ カゝ しく $\sum_{}$ 0 \neg 丰 本 t

た 日々 もれら,は沸 るキャンディをみて、この強さはどこかかりと自分の歩むべき道を見据えてい 多くの・ 自 を暮らしているからだと思い 彼 いてくるのだろうと考えました。そ 女自身がどんなにつらいことで 分に与えられた運命だと理解し、 出 会いや別れを乗り越え、 ま

こうい だろうかと思うと、いますが、私もその 素直に表現できないときすらあそのせいで、楽しいことや嬉し疲労や不満を口にすることも度 11 < り きたいです. 生きている姿を思い 明るくて,雑草のように強くて, 労や不満を口にすることも度々です. 社会人になって一年 うときはキャンディの思い 表現できないときすらあります. 、私もそのように過ごせている 自信がありません が 浮べて頑 経とうとし いことを 張 って 逞し つき 7

い活活しか

エイアー ーソネルサー ・ル東日・ ビス 勤 務

4 人さえ見ればただ腰を屈するのみ、論ずべきことを論せず きことを (福沢諭吉)

在校生特別 稿

学生会執行 部 の 活 動 に つ L١ 7

純



れ学 \bigcirc 兀 九

きた 動活に 躍動 \mathcal{O} いと思います. 所として開放して動をしています。 棟 場 を増やしてい 移 していけるようにして 開放していき、部活動の 生会執行部は六号館 生会執行部は六号館 がます。今後、各部活の がます。今後、各部活の がます。今後、各部活の がます。今後、各部活の ます. 今後,

て広をいい呼 と思っています. 公世界で活い世界で活 これ 学生会執行部 ける環境を提供 世界で活動 と同時に,行事 部活内だけにとどまら ŧ 地 できるように、 活動 . の 域 کُ していきた 0 交流 極 的 を な わた 深 な 参 めい加

います。その一 5 わたし 上 玄 達は 関 前 校内 環とし 喫 \mathcal{O} 煙 美 てニ 場 化 所 階 \mathcal{O} ŧ 移 力 ラ 動

きま る 1 ます。この Ŧ 風 喫 執 を改 煙 行 場 部 善す 所員 \mathcal{O} \mathcal{O} ることが 移 巡 動 視 12 を よ 強 り、花

オ的ス る るい が二年〇 題を 父兄の方々にまで, さを感じ な が カュ のが < プン 間 を中心に改善して,学生だけでなくありませんでした. 来年度はこプンキャンパスは参加人数があ問題もあり,二〇〇四年度二回目 がが カュ 充 今 \bigcirc 現 回から二回に増えました.四年度からオープンキャ 後の課題だと思っていま 状です。この する ていただけるように などの \mathcal{O} たけるように努力を つ○四年度二回目の した. 来年度はこの した. 来年度はこの した. 来年度はこの した. 水があま 弊害も 問題にどう 近 タ バ Ī コ 応す て \mathcal{O} い臭

た

様

NO 兀 盛放 り上 東交けて ライ を 中心に、 スを販売 を げていきたいと思います.二〇〇 いきたいと思います. 東 では、毎年好評の丸 交祭では一年生の 残しています. 所 各ゼミや部と協 1 売し,見 ま ます. 皆 かした行 事に完売 . 今後もわたし達 ゼミ 対しあって、 応 するとい をよろ が カレ

年 次 在 学中)

大

学し

てか

5

ŧ,

ば

交通短大を通し て学んだこと

良

らも 迎えました。こ 入 学 う 11 卒 業 \mathcal{O} 時思 大

ました したが、自分にとっては大変有意義 々なことを学んだ二年間でも は 正 直 短く 意義でま 感じま年 を加えた あ n

𝑉 会社 き門であ てきますが、現代の性上将来は鉄道企業 上将来である 握りであることを就 (は鉄道企業) 就職の厳し い出 り希望通りに に 企業を望む者が集厳しさでした. 学校 残っていること 就 職 進 活 職担当 動 は 当の佐藤が集まったとは鉄道

ことは ですがさすがは交通 先生から教わりました. しており、その為の攻略法を懇 生は 7 検 セミナー 查 ,その鉄道会社を目指 自 ても多いくらい 教えてくれたのです. 筆記試験の過去デー 分 の時間を設けてお 0 欠点 や恥じら 短 大! 他 けため ŋ, タが لح を 就 校切 と比 思 丁 の活 寧 充 \mathcal{O} 2 だ時動較に実適た

> なと思 さに就 ポ 特 イントを学んだり教わったりし 别 講 は 11 職 師 からは社・ を目 < 0 方 覚え を招 標とする人の為の学校だ 7 1 1 ま 7 す 面 接 ま に た 関あ Ť, る て 時 まのは

これ だことを生 からは でいきたいと思 か 会 せら として交通 います. れるように 短 大 人 生 で

(二年次在学 中

が れ た贈 1) 物

格

を は 年間 終えることが 12 おける豊 できまし 部学園 で 0 生

たは昭学来私い和 は出五は 1000 しは 鉄 楽 和 た鉄 道 のが、一番の 歳 今でも忘れることができません. 高 道 とんどでした 0 校 日 高 が少なく,一 頃から鉄道が好きになり、 年(平成十二年)四月に、 (運輸科) に入学した時 に 入 グ学し \mathcal{O} きたい夢があって入 理由です.しかし, してから 人で過ごして の三年 将 思昭

も活協不て自いいを道が時長今え自か力安は由のまス一がしまた 関またた自け ŋ 目 主 きるように を 論 す は、 般 経 文 タ たことを嬉しく 結 に 向 な 未論 で \mathcal{O} \mathcal{O} 由 で 筋 知五 鉄道 を た] けるように き 言 論 7 気 経 文 的 ょ 0 だっ 短大生活で忘れることが る 持 験 を 1 りも 葉 文 11 で -間を通 作を ただい を 文が ちの製作 じて身 あっ すること た私にとっ 頂製 2 年 れて 品 秋 味 れて変れて変れ 野 兀 出 作 あ したことで 7 を \mathcal{O} だ しての 年 来上 た結 たことに ŋ だったことか た L 残 11 あ *来たとり、交通関係 他 自 2 た ŧ 思 つけ り 時 進 日 が わ すこと た 僕 る 人と 分 \mathcal{O} が果 L 0 は 級 月 0 から 月~二月 が た りまし 7 て が野を取 増 想 す て 加 が 11 たとき 知 と 思 が くく えるま え、 分 ・ます・ す ~, 先 で で 識 t と思 36, 私 で \mathcal{O} る 生 W き にとっ が頃)に できな 思るに考え り上 0 野 個 生 でが 诵 1 この 人に 大 は 成 で 成 成 ま に 行 間 て 性 関 £ 変 味 少 増動わ係に 通いげ かを ŧ し まま持つ頃た 新 か頂で験でし貴中って

私か生 \mathcal{O} 宝何て 学物気い にな < 上 ŋ 日 で 切 身 な 知 0 識 を ベ た ほ

ま

で

同

う

過

7

もた重距た あい生た t 知 た り 活 短 昭 ま 日 識 豊な時通感 し では自分の は自分の は自分の は自分の は自分の せを ん 振い負 で 分の 2 り く 上 11 \mathcal{O} لح 、ます・ 切な 変で 2 返ると, 五. で いう間 将来だけ 身 で大切な 年 L に 最 日方 た つけ は 感謝 に がが、は終 初 で、 t 長 で あ学時自わ 事 た \mathcal{O} 経 気 も 持 教 校が宅 0 ま う 験 で経 かて L ちえ え社・て会体 過である。

とて け た最 す 後 0 \mathcal{O} て ももな 5 過 後 五. 去 豊 寂 人 卒業 を活かれて、生に向いた。 を昭 年 る 豊昭学 間 文 生を へを締 どうも Ĺ りま か \mathcal{O} 園を ってい 7 歩 らす., 8 ん あ < < 幅 巣 で 立 り 広 し 2 11 が ŋ 1 2 た カコ لح た < 7 とうござ 知 人 L, 気 識 1 11 生 持 لح を 卒 思 5 身幼業心の いをにいしがは

次 在学: 中

だ今がその時、その時がた、日もむなしく過ごしぬるか、日ありと思う心に惹かされ

がただ今な

詠み人知らず)

告 会 計 報 書

平成16年4月1日

(平成 15 年 4 月 1 日~平成 16 年 3 月 31 日)

東京交通短期大学 同窓会

(/*/\ 1	- , - , - ,	. , , , , = 0 , , 0 , , 1	7.7.人运河,7.1 四点点				
収入の部			支出の部				
項目	金額(円)	適用	項目	金額(円)	適用		
繰越金	1,089,894		集会費	64,050	幹事会(H15/9/21)		
会費	405,000	5,000 円×81 名	事務費	6,174			
臨時会費	40,000		通信費	883,870	会報 28 号印刷発送代、東交祭案 内等郵便代等		
雑収入	10,014	ご寄付、預金利息	渉外費	57,800	会長賞記念品代、卒業式等ご祝儀		
			会議費	32,550	会報発送作業等		
			雑費	227,167			
			繰越金	273,297			
収入計	1,544,908		支出計	1,544,908			

この報告書は検討の結果、その収支は正当かつ妥当であることを認めます。

平成 16 年 4 月 1 日

会計監査

堀 丈夫即、村越 輝夫即

前同窓会長臼井仁三氏を偲んで

器会長 川島 一郎

式でした. 昨年末(平成十六年十二月)に、前同窓会 でした. 長であった臼井仁三氏がご逝去されました. 長であった臼井仁三氏がご逝去されました.

親を深めているようです. 京交通短期大学卒業生の会があり定期的に懇 な役職を勤めているようです. ております。卒業生の多くは、それぞれ重要 生として東京交通短期大学で学ぶことが からは東京交通短期大学の第一回 として東京本社に転勤し、 私 昭和二十九年春に卒業されました. 電鉄では、その後も臼井氏のように研修 が知る氏 の経 は,富士急行 昼間は勤務 また社内で東 生として学 電 鉄の し夕刻 社員 続 11

だきました.大変多忙の中で,同窓会長を引き受けていたま士急トラベル代表取締役社長の要職にある「日井氏は富士急行電鉄で役員まで勤められ,

多忙な中でスケジュールを調整していただき、(元富士急行社長)の後援会長など、大変に会社業務に加えて地元出身の堀内代議士

入学式,卒業式,東交祭などの行事には必ず入学式,卒業式,東交祭などの行事には必ず

残念に思いご冥福をお祈り申し上げます.仕しておられると聞いておりましたが,大変町内会長などの要職を努め,やはり忙しく奉町をは,地域の町内会の連合体である連合

計報

学長 阿部 敏彦

去されました.
した"臼井仁三先生"が昨年十二月十六日逝急トラベル株式会社の前取締役会長でありま無大の前同窓会の会長であり,また,富士

編集後記

・今号は、原稿入力および編集作業を第四○回生の星昭さんにお手伝い頂きま四○回生の星昭さんにお手伝い頂きまが、でから、ちょうど一○年になりますが、でから、ちょうど一○年になりますが、かな協力を頂き大変助かりました。川島会長から編集作業を引き継いがとうございました。

・日井前会長が亡くなられたこと,誠に・日井前会長が亡くなられたこと,誠に

(編集補助H) ・会員・在校生の皆様より届いた原稿の ・会員・在校生の皆様より届いた原稿の を送の冊子に対しての見る目が変わり などの冊子に対しての見る目が変わり などの冊子に対してが、今後は勤務先の社内報 を読ました。不慣れな点もあり、編集委 だきました。不慣れな点もあり、編集委 できました。不慣れな点もあり、編集委 をうです。